



静岡で家を建てるなら、地震対策は必須!?

まずは「住まいの“地震対策”バス見学会」へ

3月3日(土) 参加無料

主催 / 静岡リビング新聞社

家づくりに重要なのは、“情報収集”と“現場見学”

まずはイメージ作り

家を建てようと思立つ理由は、人それぞれ。今住んでいる家の問題点や家族の希望などを話し合い、どんな家にしたいのか事前に家族でしっかり話し合っておくことが必要です。もう一つ大切なのが、将来の見通し。できれば、20年先まで家族の将来像について、家族構成や生活様式をできる限り具体的に想定し、ある程度の変化に耐えられる家づくりをしましょう。

次に情報収集

家族の考えがまとまったら、住まいに関する情報をできるだけ集めましょう。住宅展示場は、実際に家に直接触れることができるのがメリットです。専門情報誌には、施工事例がたくさん掲載されているので、多くの情報が得られることが特徴です。地元工務店やハウスメーカーのホームページには、新しい情報が多く掲載されているので、信頼できる情報を選んで参考にしましょう。

最後は現場見学へ

情報収集の方法はいろいろありますが、やはり最後は自分の目で確かめるのが一番。そこで一番手軽なのがモデルハウスなどの常設展示場の見学です。モデルハウスには、間取りやインテリアのコーディネートなど、家づくりに役立つプロからの提案がたくさん詰まっています。実際に建てられた物件を公開する「現場見学会」は、より現実に近い情報を得られるのが特徴です。

役立つ情報盛りだくさん
地震に強い住まいがわかる

参加者募集中
限定50人

甚大な被害に見舞われた東日本大震災からまもなく1年が経とうとしています。私たちが住む静岡県でも、東海地震が懸念され、年々被害想定が拡大し続けています。これから、マイホームを考えるなら、大切な家族と財産を守るために、地震対策は必須です。

そこで、地震に強い住まいを体験してもらうために、静岡リビング新聞社では、3月3日(土)「目で見て納得!住まいの“地震対策”バス見学会」を企画しました。現在、参加者を募集しています(申し込み方法の詳細は、別記参照)。

訪れるのは、静岡県 地震防災センター(静岡市葵区駒形通5-9)です。1、実際の地震で揺らしたまま、どんな被害を受けたのか、リアルな地震の揺れやリアルに拡大した津波ドームシアターを体験します。また、東海地震の被害想定、日ごろの備えなどについて学びます。専門家によるわかりやすい解説など、団体ならではの特別プログラムは必見です。その後、地震対策を行うための建物事例をいくつか見学します。地震に強い住まいの特徴や、こだわりの耐震システムなど、聞いておきたい役立つ情報が満載です。ぜひ、ご参加ください。



過去の地震防災センター見学会の様子



【締め切り】2月27日(月)



は抽選 当選者には、後日案内状を発送します。発表は、発送をもって【参加費】無料

【対象】マイホームを検討中の人で、住まいの地震対策バス見学会、住所、氏名、年齢、電話番号、参加人数をお知らせください。メールで申し込みの場合、件名に「住まいの地震対策バス見学会」と明記ください。

申し込み・問い合わせ

静岡リビング新聞社「住まいの地震対策バス見学会」/ 静岡市葵区御幸町5-9

054(255)1231 助054(255)1268

eメール = info@s-liv.com

応募者の個人情報は、案内状の送付以外に、住まいづくり関連の資料送付、セミナー案内などに利用されます。同意のうえ、お申し込みください